

声 Voice

朝日新聞 2018年（平成30年）10月21日（日）

ストロングポイントを持つ

大学生 久穂 翔吾

（奈良県 19）

僕は小学校の先生を目指しています。

今までたくさん先生の先生に出会ってきましたが、その中には好きな先生も嫌いな先生もいます。人の感じ方、考え方は違うので「生徒全員から愛される先生になる」という当初の僕の夢はなかなか難しいものです。

野球部員だった高校1年の時に監督の先生からいただいた手紙に「これだけは負けないと思える『ストロングポイント』は持つときなさい」と書いてあります。

た。それを見たときに「これだ！」と思いました。たとえ生徒から好まれなくても、「この先生のこの部分が好き」と感じてもらえる、ほかの先生が持たないストロングポイントを備えた先生を目指してみようと思いました。

大学に入って本格的に教育について学び始めて半年がたちました。教育者として、そして人としてまだまだ未熟です。これから、いろいろなることを学んでいき、自分だけのストロングポイントを築いていきたいと思えます。

承諾番号 「18-4997」

※朝日新聞社に無断で転載することを禁じる。